

## 【血漿サンプリング および 送付方法】

※ ドライアイス 2 kg ブロックを 2 個、前もってご準備ください。

1. 紫キャップの血漿用採血管（EDTA-2K 10 ml 程度） 2 本分採血する。
2. 1,500～2,000 g で 15 分間、遠心分離する。
3. 血漿 500  $\mu$ L ずつ、サンプリングチューブ（Eppendorf LoBind tubes）に、分注する（計 10～15 本程度）。
4. フリーズボックス内へサンプリングチューブを入れ、ドライアイス入りのクーラーボックスに入れて熊本大学へ送付する。

※ドライアイスが間に合わない場合は、フリーズボックス内へチューブを入れ、速やかに  $-70^{\circ}\text{C}$ ～ $-80^{\circ}\text{C}$ のディープフリーザー内で凍結保存する。ドライアイス（2 kg ブロックを 2 個）が届き次第、クーラーボックス内へドライアイスとフリーズボックスを入れて熊本大学へ送付する。

※ 熊本大学より、以下を送付。

- ・クーラーボックス
- ・血漿用採血管（EDTA-2K）
- ・サンプリングチューブ（Eppendorf LoBind tubes）
- ・フリーズボックス
- ・クール宅急便 送付伝票

※ 送付先

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1 - 1 - 1

熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経内科学講座

植田 光晴

TEL 096-373-5893